



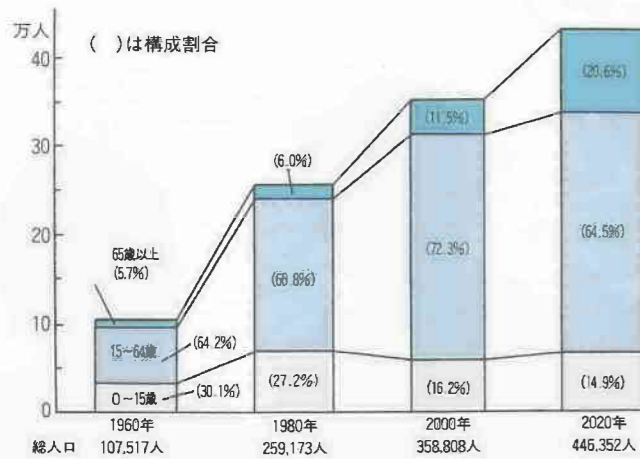
- 特集・高齢化社会を考える 2ページ  
    **老いを見つめて**
- SF商法に気をつけて 12ページ
- 市民文化祭・この秋、文化にひたってみよう 15ページ
- 今を知って未来に生かす・10月1日国勢調査 16ページ

**表紙** 伝説の地をたずねて わくわく散歩道シリーズ57  
喜多町・広濟寺の天狗 (関連記事は13ページ)

—川越市民憲章(抜粋)—

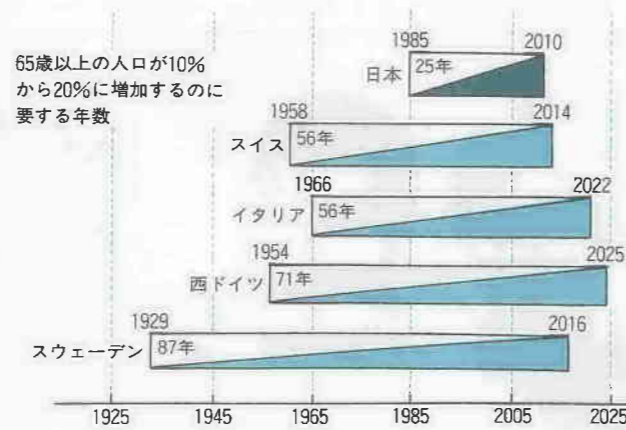
1. 郷土の伝統をたいせつにし、平和で文化の香りたかいまちにします。
1. 自然を愛し、清潔な環境を保ち、美しいうらおいのあるまちにします。
1. きまりを守り、みんなで助けあう明るいまちにします。
1. 働くことに生きがいと喜びを感じ、健康でしあわせなまちにします。
1. 教養をふかめ、心ゆたかな市民として、活力にみちたまちにします。

表I 川越市年齢別人口の推移と推計



(1980年以前:「国勢調査」・2000年以降「市広報課統計係」による)

表II 高齢化のスピード国際比較



(日本:「厚生省人口問題研究所」1986・外国「国連」による)

## 前例のない高齢社会へ

「高齢化社会」と「高齢社会」いずれもよく聞く言葉ですが、この二つの違いをご存知ですか。いずれも国連が使った言葉で、高齢者(六十五歳以上)の人口が総人口の七パーセント以上になったとき、その国は「高齢化社会」に入ったといい、同じく一四パーセント以上になったときを「高齢社会」になったと呼ぶのだそうです。

日本は、昭和四十五年に「高齢化社会」に入り、現在は「高齢社会」に向かって、急速に進んでいます。

上のグラフをごらんください。

表Iは、川越市の人口を年齢別に子ども(二歳以下人口・0歳~十四歳)、大人(二歳労働力人口・十五歳~六十四歳)、高齢者(六十五歳以上)に分け、人口の推移と予想を示したものです。この表からは、西暦二〇二〇年には高齢者人口が全人口の約五分の一に達することがわかります。ここには出ていませんが、二〇一五年には、子どもと高齢者の人口が逆転し、高齢者の方が多くなるのが予想されています。

また、表IIの高齢化のスピードの各国比較を見ると、日本の高齢化の早さがわかります。スウェーデンでは高齢者人口の割合が一〇パーセントから二〇

## 変化を受け入れる冷静さを

介護者の中には、だれにも相談せず一人で悩んでいる人もいます。公的援助をためらう高齢者もまだ多いようです。

しかし、それでは問題の解決を遅らせる原因にもなりかねません。

これからは、高齢者介護について、もっと日常的に話し合える土壌が必要になるのではないのでしょうか。

高齢化社会では、まちの中に多くの高齢者の姿を見るのが当たり前になり、要介護老人も増えることでしょう。現在、お母さんたちが子どもを軸に交流の輪を広げているように、これからは

介護者の中には、だれにも相談せず一人で悩んでいる人もいます。公的援助をためらう高齢者もまだ多いようです。

しかし、それでは問題の解決を遅らせる原因にもなりかねません。

これからは、高齢者介護について、もっと日常的に話し合える土壌が必要になるのではないのでしょうか。

高齢化社会では、まちの中に多くの高齢者の姿を見るのが当たり前になり、要介護老人も増えることでしょう。現在、お母さんたちが子どもを軸に交流の輪を広げているように、これからは

介護者の中には、だれにも相談せず一人で悩んでいる人もいます。公的援助をためらう高齢者もまだ多いようです。

しかし、それでは問題の解決を遅らせる原因にもなりかねません。

これからは、高齢者介護について、もっと日常的に話し合える土壌が必要になるのではないのでしょうか。

高齢化社会では、まちの中に多くの高齢者の姿を見るのが当たり前になり、要介護老人も増えることでしょう。現在、お母さんたちが子どもを軸に交流の輪を広げているように、これからは

今自分のしていることは、これからの高齢化社会に役立つことなのか。一日ゆっくり、自分自身をふりかえってみたい。九月十五日は敬老の日です。



# 老いを見つめて

高齢化社会の到来が叫ばれて久しくなりました。

日本の高齢化は諸外国のそれと比較しても、高齢者人口の規模、平均寿命の伸び、スピードとどれをとっても、過去に例のないスケールで進んでいます。

日本の高齢者人口の割合がピークに達すると予想されているのは、西暦二〇二〇年。今の日本経済を支えている三十歳代後半と四十歳代の人たちが高齢者になる三十年後のことです。

そんな遠い未来のことは、そのときになってから考えればいい、と思う人もいるかも知れません。はたしてそうでしょうか。三十年前の小学生時代をきのうのこのように思い出せる四十歳代の人には、三十年という月日がそれほど長い時間でないことは、わかっているはずで

超高齢社会へ向かう日本。三十年後がどんな社会になるかは、今生きているわたしたちの考えと行動が決めていくのです。いたずらに悲観する必要はありませんが、楽観視できる状態ではないことも確かです。

今回の特集では、高齢者を実際に介護している方々の声を織り込みながら高齢者介護についてスポットを当ててみました。

超高齢社会へ向かう日本。三十年後がどんな社会になるかは、今生きているわたしたちの考えと行動が決めていくのです。いたずらに悲観する必要はありませんが、楽観視できる状態ではないことも確かです。

今回の特集では、高齢者を実際に介護している方々の声を織り込みながら高齢者介護についてスポットを当ててみました。

たち自身の問題と考えてほしいのです。ところで、高齢化を考えるうえで、心に止めておきたいことがあります。それは老いが自然な時の流れの結果であるということです。

高齢化にともなう問題は、高齢者にあるわけではありません。自分の高齢化や高齢者にどう対応してよいかかわらないという、私たちのとまどいや慣れ、無理解にあるようです。

問題の解決のためには、自分や家族の老いを自然なことと受け入れ、対応を図る必要があります。

高齢者の介護を軸にした地域コミュニティを期待したいと思えます。

現代は、そうした未来への過渡期です。新しい時代の先駆者になる現在の高齢者と介護者には、もっと社会の中に出てきていただきたいと思えます。

そして、周りの人々には、それを優しく受け入れられるゆとりがほしいと思えます。

社会の高齢化は、私たちに変化を受け入れる冷静さと新しい時代に合った生き方を求めているのです。

次に、今実際に介護にたずさわっている方々の話を聞いてみたいと思えます。

### 座談会：介護について考える



重本圭子さん 受川文子さん 市川敏子さん 奥平俊夫さん 中村澄柄さん

介護は肉体的にも精神的にも大変な仕事です。しかし、発想の転換をはかり介護を明るく楽しんでいる人もいます。どうしたらそれができるのか、どんな助けが必要なのか……。自宅で介護している方、民生委員、ボランティア、ヘルパーとして介護を支援している方々に話し合っていました。

### 自分のためにも 楽しく介護をしたい

**司会** 今日は、実際に介護に携わっている方々にお集まりいただき、みなさんのお話を伺いながら、介護について考えていきたいと思えます。まず、受川さんと中村さんからお願います。

**受川** わたしは、痴呆の母を十三年間ほどみています。すでに主人を亡くしているのは母と二人で生活しています。母は、八十一歳です。変に聞こえるかもしれませんが、わたしは、ボケていて母がかわいいと感じています。トイレのときは、母を抱え、歌ったり、踊ったりしながら連れて行っています。

介護は、確かに大変な仕事です。でも、だからこそ楽しく、明るくやりたいと思うんです。一日をいやだいやだと思つて過ごすより、楽しんで方がいいでしょ。明るくやっているからこそ介護の工夫もできるし、一日楽しく過ごせるんです。

しも最近、受川さんのように、母をかわいいと思うようになりまし。ご家族によっては、介護に手が回らなくなつて、ご老人が寝たきりになってしまつてもあるようです。でも、そうなるも本当に困るのは、介護者なんです。自分の負担を増やさないためにも、できるだけ愛情をかけて世話をすることが大切だと思います。

**司会** お二人とも明るく介護なさっているようですね。しかし、介護のことで悩んでいる家庭も多いようです。

**奥平** 民生委員は厚生大臣の委嘱を受け、生活保護世帯や要介護者を抱える家庭と市とのパイプ役のような仕事をしています。そうした関係から、悩みを抱えた介護者の話をよく聞きます。川越には転入者も増えていて、そういう方々は親類が近くにいないことも多く、頼める人もいないんですね。また、お子さんの転勤によって老夫婦だけの世帯も増えているようです。そうしたところ

実際に老人の家を訪問しても、押し売りなどと間違えられてしまうのか、なかなか戸を開けてもらえなかったからなんです。

施設でお年寄りとお接していると、自分が年を取るのが自然のことと思つて年になるんです。どの方向にも青春や壮年の時代があつたわけですし、話を聞いて、わたしと同じ体験があることに驚いてしまつたことあります。そんな経験から、今では自分が年をとることを心配しなくなりました。老後に不安を感じるの、老人に接したことがない人が、マスコミが伝える暗い老人像だけを見てそうなるのだと思つています。たかさんのお年寄りとお接すれば、自分の老後や介護にもつと自信と明るい展望が持てるようになると思つています。

「まどか」は、近所の独り暮らしの老人のお世話をしようと思つてお世話のお手伝いをしていました。当初と目的が違つてしまつたのは、

「まどか」は、近所の独り暮らしの老人のお世話をしようと思つてお世話のお手伝いをしていました。当初と目的が違つてしまつたのは、

「まどか」は、近所の独り暮らしの老人のお世話をしようと思つてお世話のお手伝いをしていました。当初と目的が違つてしまつたのは、

### 大切なことは 信じ、信頼されること

**司会** 市では、家事や介護で困っている家庭に申請によってヘルパーを派遣しています。市川さんからヘルパーの業務内容を説明してもらえますか。

**市川** わたしたちは、ヘルパーとか家庭奉仕員とかいわれていますが、仕事の内容は、掃除、買い物といった家事を中心に、介護のお手伝いをしています。わたしはこの仕事を十八年間続けていますが、介護で大切なこと

は愛情や、経済的、時間的余裕とともに「この人を寝たきりにさせないぞ」「これ以上悪くさせないぞ」という熱意だと思つています。そのためには、介護者教室に出席するなどして技術を学ぶことも大切ですね。

ヘルパーとしてはこれとは別に、お年寄りや家族の方に信頼される

ヘルパーとしてはこれとは別に、お年寄りや家族の方に信頼されることが大切です。初めて伺う家庭では、すぐ仕事に入るわけではなく、お話を聞

いているだけのこともあります。少しずつ信頼を得て、初めて本格的な介護ができるようになるんです。

**重本** ボランティアとは違う話ですが、わたしも九十五歳で亡くなつた義母の世話をしたことがありました。

介護をして思つたのは、ボランティア施設で介護した経験が本場に役立つ、ということでした。施設の職員が老人を介護したり、話しかけている様子を見ることだけでも、介護するときの自信につながります。

また、義母はわたしにボランティアで老人の介護や盲人のヘルパーをしていることを知つていたので、わたしを信頼していたのも良かったのかも知れません。

**受川** そうですね。介護する側とされる側の信頼関係が無いと、介護もうまくいかないですね。老人は、自分の力だけでは体をコントロールできないので、不安なんです。トイレで便器にちゃんと座れないときは、足や腰をガクガクさせて余分な力が入つてしまつたのですが、ちゃんと座らせる

**司会** 介護を続ける場合の難しさは、なんでしょうか。

**中村** わたしの場合、第一の悩み

は出かける用事ができたときに、家を空けられないことです。ただ、母の場合は痴呆も軽度で

**福祉サービス、ボランティアも利用して**

は出かける用事ができたときに、家を空けられないことです。ただ、母の場合は痴呆も軽度で



受川さんは子どもと遊ぶように介護しています。



散歩もヘルパーの仕事のひとつです。

すし、週一回デイサービスセンターで預かってもらっているの、その時間は外へ出て友人と会ったり趣味を楽しんでいます。

秋には結婚式に招かれています。そのときにはショートステイを利用しようと思っています。

今は、母を見ながら自分の老いの勉強をさせてもらっているような気がします。夫の理解もあるのですが、介護自体はそれほど負担だと思っていない。

**受川** 私の場合も、自由に外出できないのが悩みといえるかもしれませんが、でも、友人が多いので少しづつ時間を変えて来てくれることもあります。友人はありがたいですね。でも、いつも友人の世話になるわけにはいかないのが今後は、たとえお金を払っても介護サービスの制度が欲しいと思っています。

**司会** 家族、友人、福祉サービスといった支えが、お二人のように無理のない介護を可能にしてくれるようですね。

**奥平** 同時に、お二人の真面目な介護や人柄が周りの人に応援させたい気持ちを起こさせるのでしようね。口は出すが手は出さないといい人が多い中で、介護している人を支えてくれる周りの人も立派です。

**市川** 福祉サービスの利用も大切ですね。介護は楽しくやってもストレスはたまると思います。そんなとき、中村さんのように、週一回でもデイサービスで預かってもらい、息抜きをすることは、介護を続けるコツだと思います。老人には趣味を持って、よく言いますが、介護者にも生きがいになるような趣味が必要です。

また、老人や介護者の中には、遠慮や家の中を知られたくないということ、ヘルパーを歓迎しない人もいます。

**市川** わたしたちヘルパーは、高齢福祉課へ申請した人を対象に回っているのですが、独り暮らしの老人のように近所の人が見るに見かねて相談に来て初めて伺うようなこともあります。

でも、このままではいけないという気持ちがあるなら、一人で悩んでいないで高齢福祉課や民生委員に相談してほしいと思います。話をしただけでも救われた表情になる方もいます。相談は電話でも受け付けているそうですから。

**司会** また、どう介護してよいかわからないという方は、介護者教室を利用してほしいと思います。ボランティア活動も老人を理解するうえで、よい勉強になるかもしれません。

**市川** お嫁さんがボランティアをしたいと言ったら、喜んで協力してあげたいですよ。

**重本** 若い人もお孫さんがいる人



でも、もちろん男の人にも、その人なりのボランティアに参加してほしいですね。多くの人が少しでも社会に役立ちたいという気持ちになれば、今より住みよい社会になると思いますよ。

**受川** これからの高齢社会を支えるのは、現在の子どもたちです。学校でのボランティア教育も大切

## みんなで支える 福祉社会に

**司会** 国では、これからの十年間で在宅介護を支援するため、施設の建設やデイサービスの充実を進めようとしています。しかし、ここで問題になるのは、お金と場所、それに人手なんです。特に、人手不足は深刻な問題です。

**受川** 今の世の中、無償で何かを期待するのは難しいので、ボランティアの有償化についても考えた方がよいという気もしますね。

**重本** ボランティアの有償化についてはいろいろな意見があり、今後の課題になると思います。

これとは別に、ボランティアを、社会がもっと受け入れてほしいと思っています。特にお年寄りのお宅では警戒されてしまいます。こんなときは、民生委員さんのご協力があれば助かります。

だと思えます。わたしは、弟の子どもに介護の様子を見せています。まだ小学六年生ですが、福祉の大学に行きなさいって勧めています。その気になって勉強をするようになってみたいですね。

介護の様子といえば、楽しくやるためにはどうすればよいのかって訪ねて来る人もいます。教えるなんてできないんですが、わたしのしていることをしばらく見てもらっているだけで納得いただけるようです。明るい表情になって帰る方もいます。

**重本** それはもう立派なボランティア活動です。ボランティアは、肩ひじ張って取り組んだら長続きしません。それから、ボランティアは人のためにやっているというより、自分のための勉強なんだという気持ちも大切だと思います。

**奥平** これまでの福祉は、恵まれない人だけが対象だったので、高齢者の増加によって、経済的にも豊かな人も含めて、だれもが福祉の対象になってきます。福祉をする側も、限られた人からより多くの人たちの参加が必要になって

もちろん、先ほどの市川さんのお話のようにお年寄りの信頼関係が大切ですから、わたしたちの努力も必要なのですが――。

**奥平** わたしは市民ボランティアなしに、これからの福祉は続けれないと考えています。ボランティア、民生委員、行政の協力的ななしに、高齢化社会を住みよいものにできるわけがありません。

今、早速必要なのは、ボランティアを含めたネットワークです。介護について、いろいろな立場の方々が、お互いに助け合い、育て合い、気軽に利用し合えるようになりたいと思います。

**司会** 高齢社会という新しい時代を迎えるための、一つの方向が見えてきたような気がします。ありがとうございます。

### 座談会出席者

アイウエオ順

市川敏子さん (社協・家庭奉仕員)

受川文子さん (介護者)

奥平俊夫さん (民生委員)

重本圭子さん (市民ボランティア)

中村澄柄さん (介護者)

〈司会〉石川 功 (高齡福祉課課長補佐)

## 芳野公民館「在宅介護者ふれあい教室」

# 地域のネットワーク

家庭で寝たきりや痴呆のお年寄りを介護することは、なまやさしいことではありません。民生委員、公民館、高齢福祉課の熱心な呼びかけがあり、芳野公民館で始められた「在宅介護者ふれあい教室」。会場には介護者を中心に約二十人が集まり、介護の苦勞などが話し合われました。



「介護で身も心も疲れる」「退院したら介護に不安」「真夜中に大声でわめくので眠れない」など、話す人も同じような境遇であるだけに、ときには涙ながらにうなずきあい、一人でかかえてきた悩み話も尽きません。

「そんなときは、こうしたよ」

と、介護体験を持つ人ならではのアドバイスもありました。

「この教室は、自分を守るためのものなんです。介護者が日ごろの不満やうっせきを人に話すことで、介護の犠牲になることが避けられればと思っています」と、山崎民雄館長。自身も十一年間の介

護体験を持っていると聞きました。

体験を話すことによって、独りでかかえていた悩みが楽になる、たくさんの方が集められるなどのメリットがあります。

高齢福祉課では、この教室の意味を次のように話しました。「この集まりには、みなさんに参加してもらいたいんです。そして在宅介護の現状を理解してもらえれば、介護者は少しでも楽になると思うんです。まず、介護の現状を多くの人に知ってもらうことが、地域のネットワークへとつながるんじゃないでしょうか」

介護者が外へ出て、このような集いを開く機会はないかなありません。この試みを長く続けていくことが、ほかの地域で介護する方々の光となり、ネットワークづくりへと進むことが期待されます。



芳野公民館 山崎民雄館長

# ボランティア

高齢化社会は、私たちにどう生きるかを問いかけています。ボランティア活動は、その生き方の一つのモデル。市民のボランティア精神は、これからの社会を支える大きな力です。

## 温いうちに

### お届けできるお弁当

「月に二・三回届けていただいています。来る日は朝から楽しみにしているんですよ」話していたのは、佐野達さん（八十六歳・宮元町）。

佐野さんが話しているのは、第一地区社協の民生委員が区内の老人世帯に届けてお弁当のことです。この配食サービスは、市内の三つの地区社協が健康維持にはなにより栄養のある食事が大切、と実施している事業です。お弁当は、真寿園で調理してもらっています。そして、お弁当を同園から民生委員宅まで運んでいるのが、市民ボランティアの方々です。現在十人のボランティアが交替でお弁当の運搬をしています。

取材の日に担当していたのは、荻野泰造さん（六十五歳・神明町）でした。地区社協がこの配食サービスを始めるにあたって募集したボランティアの一人です。何か地域の役に立てばと参加したのだそうですが、今では生活の一部となっている

市内には、介護を必要とする老人のための特別養護老人ホームは二園、「真寿園」と「陽光園」とがあります。両施設ともボランティアグループの方が活動しています。社会福祉協議会に登録してあるグループは、「川越明るい社会づくりの会」「ひまわり」「わかば」「ふれあい」「白菊の会」「まどか」「いずみ」「紙ふうせん」のみなさんです。

取材に訪ねた日、真寿園でお会したのは、社協に登録していない「高階南おんな大学」に属している、金井篤代さん（熊野町）と後藤恵美子さん（寺尾）。この日は午前十時から午後三時まで、「オムツたたみ」「食事介助」などをしていました。年数回しか来ないのでとわって、金井さんは「十年前に両親を亡くし、たいした世話ができなかったので、その分

## 老人と明るく接していきたい

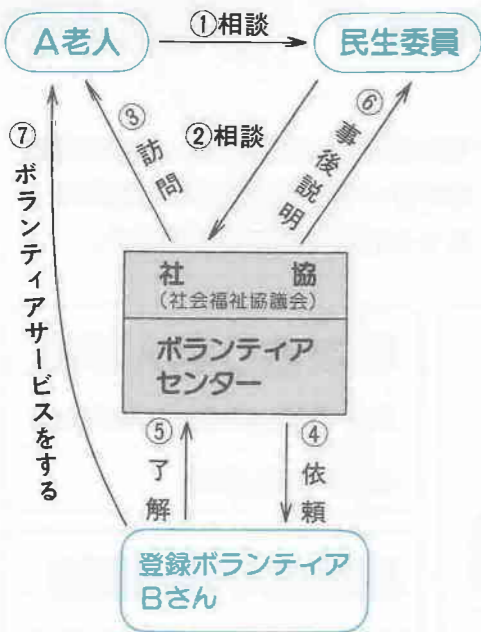


# ボランティアを受けたいとき

ボランティアを受けたり、始めたりするまでの事務の流れは次のようになります。

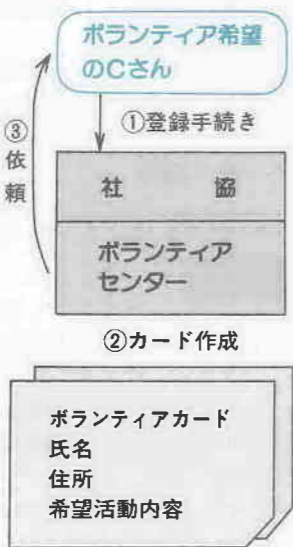
### 〈ボランティアを受けたいとき〉

- ① A老人が地区の民生委員に相談
- ② 民生委員が社協に相談、③ ボランティアコーディネーターがA老人を訪ね内容を確認し、ボランティアの登録リストから最適の人を探す
- ④ ボランティア希望のBさん
- ⑤ Bさんは都合がよければ社協に了解を出す
- ⑥ 社協から民生委員に事後説明
- ⑦ 社協がBさんをA老人に紹介、Bさんのサービスが始まる



### 〈ボランティアをしたとき〉

- ① 社協で登録手続きをする
- ② 社協がボランティアカードを作成する
- ③ 適当な仕事があったらCさんに連絡する。



- 在宅老人のための主なボランティア活動
- 話し相手
  - 買い物
  - 留守番
  - 老人介護
  - 病院への付きそい
  - 家事援助
  - 食事介助
  - 交流活動
  - 文化活動
  - 配食サービス
- などがあります。

川越市社会福祉協議会  
 ☎25-5703

次に高齢者のための施策を紹介します。

## 川越市高齢者事業団

# 見つけませんか 仕事と生きがい

高齢者事業団は健康で働く意欲のある高齢者のために生まれた事業団。昭和五十五年に発足、十年目を迎えています。

同事業団では、就職までは望まないが何か仕事をしたという高齢者を募集しています。

仕事の種類は次のとおり。ていねいな仕事のため、人気も高く、注文に応じられないこともしばしばです。

みなさんも、同事業団で仕事と生きがいを見つげませんか。もちろん、仕事に応じて、配分金を支払います。

### 仕事の種類

- 仕事は、市内の事業所、一般家庭、公共施設などから請け負っています。
- 仕事の種類は、
- 学習教室教師・毛筆々耕・植木
  - や庭木の手入れ
  - 大工仕事・家屋の塗装・換張り
  - 施設管理・清掃作業・除草

・家事補助・観光案内などです。初めての方のため、仕事によっては研修を行っています。

**会員募集**

入会資格：市内在住、おおむね六十歳以上の健康で働く意欲のある方

申込み方法：同事業団事務所までお越しください。

〈9月は会員募集推進月間〉

下表の日程で説明会を開きます。

月日	会場
9.18(火)	高階公民館 霞ヶ関公民館
9.19(水)	高齢者事業団
9.20(木)	南公民館

時間は、霞ヶ関公民館のみ、午後1時30分から、ほかは午前10時から、それぞれ2時間開催します。

市役所  
市市民会館  
市図書館

高齢者事業団

(社)シルバー人材センター  
川越市高齢者事業団  
☎22-2075

# あの制度 この施策

寝たきりや痴呆のあるお年寄りを介護しているあなた。お困りなことはありませんか。そんなとき、市が行っているさまざまな制度を、ご利用になってはいかがでしょうか。きっとお役に立てるはずですよ。

## 在宅介護のお手伝い

### 寝たきり老人手当

対象…65歳以上で6か月以上寝たきりの方  
手当額…毎月5,000円

### 痴呆性老人介護者慰労金

対象…65歳以上の痴呆性老人を6か月以上介護している方  
手当額…毎月5,000円

### 増築・改築に貸付金

高齢者専用の部屋を増築・改築する資金を、低金利でお貸しします。  
対象…60歳以上の親族と同居しているか同居しようとする方で、市内に1年以上居住し、市税を完納している方  
貸付金…200万円以内  
利率…年3%  
償還…10年以内



### デイサービス

週1回、送迎バスで特別養護老人ホームへ。日常生活動作の訓練、入浴サービスなどが受けられます。  
対象…おおむね65歳以上  
経費…1回 600円



### 短期保護(ショートステイ)

介護者が一時的に介護できない(病気、冠婚葬祭など)とき、施設で預ります。  
対象…おおむね65歳以上の方  
経費…養護老人ホーム=1日 1,490円  
特別養護老人ホーム=1日 1,920円

### 家庭奉仕員派遣

家事・介護の援助に、ホームヘルパーがご家庭に伺います。  
対象…おおむね65歳以上  
経費…無料から580円まで(1時間あたり)。金額は所得により決定)

### 託老

仕事・疾病などで介護できないとき、施設で預ります。  
日時…月～金曜日、午前8時～午後6時ごろ  
対象…おおむね65歳以上  
経費…1日 1,000円

### 訪問指導

保健婦・看護婦がご家庭に伺い、介護などの助言・相談を。  
対象…60歳以上  
経費…無料

### 入浴サービス

障害があるため家庭での入浴が困難な方に、月2回程度、巡回入浴車がご家庭に伺います。  
対象…65歳以上かつ身体障害者手帳1・2級を持っている方  
経費…無料

## ご利用ください 高齢者のための施策



### 貸しおむつ

対象…在宅の65歳以上  
枚数…1日18枚または24枚(所得により枚数を決定。週2回配送・回収)  
経費…無料

### 介護者教室

自宅で介護をしている方、介護の方法を学びたい方のための介護教室です。

●失語症者と家族の集い  
「ウエルニッケ失語」について  
日時…9月22日(土)、午前10時～11時30分  
会場…アトレ地下1階コミュニティルームB  
対象…失語症者とその家族(一般も可)・15人(先着順)  
申込・問合せ…9月17日(月)、午前10時から真寿園デイサービスセンター(☎23-3288)

●痴呆性老人の介護教室  
「もしも家族がぼけてしまったら…」  
日時…10月11日から毎週木曜日、午後1時30分～3時30分(7回)  
会場…川越福祉センター、県立図書館、アトレほか  
対象…定員…介護している方が関心のある方・30人 ※詳しくは、広報川越9月25日号に掲載します。

このほかにも、さまざまな事業があります。詳しいことは、高齢福祉課(☎内線2200・221)へお尋ねください。

## ひとり暮らしのお年寄りの方へ

### 老人アパート ご存じですか

市では、住宅にお困りのひとり暮らしのお年寄りに、アパートをお貸ししています。  
家賃：前年の収入により、五千円～二万円  
入居資格：満六十五歳以上のひとり暮らしで次の条件を満たす方  
※現在は満室です。  
問合せ先：高齢福祉課

### アパートを貸していただけませんか

アパートをお持ちの家主の方、一棟でも一室でも、市に貸していただませんか。お借りしたアパートは、「老人アパート」として市が使用します。  
立地条件は、①日当たりが良く、②買物の便が良い、③間取りが六畳(居室)、三畳(台所)程度で浴室、便所付きなどです。  
連絡先：高齢福祉課

### ペンダントがあなたを救う

#### 緊急通報システム

ペンダントのボタンを押すと、あなたのもとへ救助隊員がかけつけます。  
対象は、ひとり暮らしで病気がちの六十五歳以上の方。使用料は一月九百二十円(所得により、市が一部負担)。  
なお、電話回線を使うので利用者は電話加入者に限られます。  
申込・問合せ：申請書に地区の民生・児童委員の確認を受け、九月二十九日(土)までに高齢福祉課へ

## 老人クラブ、写真サービス・施設相談

### 老人クラブで仲間づくり

#### 生きがい見つけてみませんか

「老人クラブ」は、自らの老後を健全で豊かなものにするための自主的な組織です。現在、市内には百九十五のクラブがあり、約一万五千人の会員が仲間づくりをして、社会奉仕活動や生きがいを高めています。  
あなたも仲間になりませんか。  
問合せ先：社会福祉協議会(☎25-15703)か高齢福祉課

### 敬老の日になんで写真無料サービス

市内に住む七十五歳以上の方(大正四年四月一日以前に生まれた方)を対象に、白黒キャビネ版写真一枚を無料サービス。  
希望者は、九月十五日(祝)、午前九時～午後四時(遅くとも九月二十日(休)まで)に、直接写真館へ。  
会場：埼玉県写真師協会川越支部所属の十三館(写真撮影券の裏に記載)

### 施設入所のご相談お受けします

県内にある養護老人ホーム・特別養護老人ホームへの入所に関するご相談をお受けしています。  
問合せ先…川越市社会福祉事務所(高齢福祉課内)

持参品：写真撮影券(高齢福祉課と出張所で配付)。なお、老人クラブ加入者には、クラブを通じて配布します。  
問合せ先：同協会川越支部・渡井賢次(☎22-0972)

## 日常生活用具の給付・貸与

六十五歳以上の在宅の寝たきりや痴呆、ひとり暮らしの方へ(所得により自己負担あり) 申込先：高齢福祉課(☎内線2200・221)

<p>特殊寝台 (モチベッド)</p> <p>ハンドル操作で背・脚の傾斜を調整。</p>	<p>マットレス</p> <p>身体にあたる圧力を分散し、安眠を助けます。</p>	<p>エア・パンプ</p> <p>マット内に空気を送り、床ずれを予防。</p>	<p>入浴担架</p> <p>リフト装置で、担架に乗ったまま入浴。</p>	<p>浴槽及び湯沸器</p> <p>湯沸器：入浴のためのもの</p>	<p>電磁調理器</p> <p>安全で、火を使わない調理器。</p>
<p>老人用電話</p> <p>一般の加入電話です。</p>	<p>体位変換器</p> <p>体位を変え、補助器具。</p>	<p>特殊尿器</p> <p>重量の応じ方へ、尿が自動的に吸引される。</p>	<p>腰掛便座(便器)</p> <p>腰掛、ポータブルトイレなど型もいろいろ。</p>	<p>痴呆性老人徘徊感知機器</p> <p>出口についたセンサーが徘徊を感知。</p>	<p>火災警報器</p> <p>火災の早期発見。屋外にもセンサーで知らせてくれます。</p>

# 被害にあった得子さん



買物上手をひそかに自負する得子さんは、スーパーの特価品を買うことが、ささやかな楽しみの一つになっている。ある日、主婦仲間の一人が、



というチラシを持って来た。さっそく二人は、30人ほどの主婦たちでこっそり特卖会場へ。そして二人が入るとすぐ、ドアが閉められた。「市価の半値の魔法ピン、5個しかないよ。欲しい人は手を上げて」係員の声が響く。得子さんが買うと、茶わんセットとお茶の葉がおまけに付いてきた。「へえー安いわねえ」。どこからともなくかかる声に二人の気分はすっかり有頂天になっていた。二時間後、「本日の目玉商品」が現われた。市価の5割引きだという羽毛布団。25万円の契約を終えた得子さんは「してやったり」と笑顔で家に帰った。その夜、夫にそのことを自慢する。しかし、「デパートで同じものを10万円で売ってたぜ」という夫の言葉に、得子さんの顔はみるみる青ざめていった。

## SF商法に気をつけて

# SF商法に気をつけて!

問合先…生活情報センター(アトレ6F) ☎26-7066

### SF商法とは?

得子さんが高価な羽毛布団を買わされた商法は、SF商法(催眠商法)と呼ばれるものです。「自分だけは大丈夫」。そう思っているにもかかわらず、うちに相手のペースに引きずり込まれてしまっている。この商法の恐いところは、また、高齢者、女性に被害者が多いのも特徴です。それでは、SF商法とはどんなものか考えてみましょう。

- ①安売りや商品の説明会などの名目で人を集める(♥安いものだけ買えば大丈夫。行ってみるだけ)
- ②会場を閉めきり、しょう油・卵などの食料品、プラスチック容器などの日用品を無料か安値で販売(♥買わないと損)
- ③用意された商品は限られた数、ほかの人に負けまいと競って買う(♥この商品はみんな安い。買うと得をする)
- ④この状態が数時間続く(↓一種の催眠状態に陥る)
- ⑤何十万円もする羽毛布団や健康食品を安く買えると思ひ込み、購入してしまう



### 被害にあわないために

一番大切なことは、閉鎖的な会場に行かないこと。二番目は、もし行ってしまったら、なんとか口実を作って、催眠状態に陥る前に

## 被害が増えてます

# SF

逃げ出すことです。自分だけは、大丈夫だと思っても、相手はその道のプロです。かないつこありません。

### 被害にあつてしまったら

購入した日から八日間以内であれば、訪問販売と同じようにクーリングオフ制度が適用できます。

この制度では、消費者が理由の有無を問わず、契約を解除できます。方法は、販売会社に書面(内容証明郵便か簡易書留が良い)で通知するだけです。

しかし、中には勝手な理由をつけ、この制度を無視する悪徳業者もいます。トラブルになりそうだと思うたら、なるべく速く生活情報センターへご連絡ください。

# 秋の全国交通安全運動9/21-30

## 無理をしないで

歩道の近くにはオートバイが倒れ  
たくさんの人たちのざわめき  
アスファルトに横たわった身体  
新聞紙で覆われ かすかにのぞく手足  
その不自然に曲った関節が  
物語るものは何だろう

救急車は サイレンを鳴らすことなく  
空しく帰って行く  
二度と息を吹き返すことのないモノ  
それが どんな人だったとか  
何人の友だちがいたとか  
だれを愛していたとか  
いろいろなことが無意味になり  
やがて嘆きの声が遠くをつつむだろう

速度が 信号が 規則がど言う前に  
いのちを大切に  
生きることを大切に

### 重点目標

1. 若年運転者による無謀運転の防止
2. シートベルト・ヘルメットの正しい着用の徹底
3. 違法駐車との締め出し

## 自転車放置禁止区域のお知らせ

10月1日(月)から

上福岡駅東口・西口周辺が、十月一日から、自転車放置禁止区域になります。放置自転車は、即時撤去されますので、駅周辺の自転車駐車をご利用ください。※くわしくは、上福岡市役所道路課(☎01-2611 内線2611)へ。

# 八口姉妹都市

## 若狭小浜の伝統工芸

小浜市

今、各地域の伝統工芸に対する関心が高まっています。伝統工芸品の宝庫地域の一つに、若狭小浜もあげられるのではないのでしょうか。

若狭小浜の工芸品には若狭粘土瓦、若狭塗、若狭和紙、若狭めし、若狭傘などがあります。この中で特に有名なものが、若狭塗。卵殻、貝殻、松葉などを散りばめ、何度も塗り重ねてから研ぎ出す独特の技法と豪華な金箔の使用が特徴。若狭塗の箸は、全国生産の約七割を占めています。

しかし、伝統工芸が見なおされている一方では、伝統の技術を受けている



▶丹精込めて作られる若狭塗箸

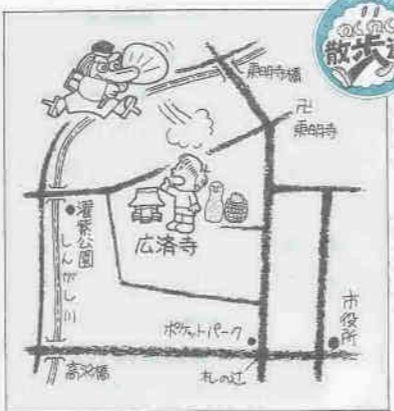
け継ぐ後継者不足が悩みの種になっています。若狭小浜市も例外ではなく、今後数年後には、伝統が消えてしまう状況へ追い込まれていきます。後継者不足は、若狭傘、若狭瓦、若狭和紙が深刻で、なかでも若狭傘は、八十五歳の職人がたった一人で伝統の技を守っているという寂しさです。そんな状況のもと、小浜では後世に伝統の技を残そうと、さまざまな取り組みを始めています。伝統製品に女性や若者のニーズにあつた現代感覚を取り入れ、消費者層を拡大したり、子どもたちに興味を持たせるような見学会などを企画し、後継者の育成に努めたりしています。

「自分が作るものは日本一だ」という職人気質。そんな意識を大切にしながら、伝統工芸の復活に向けて時代を超えた長い挑戦が始まろうとしています。

## 散歩道 ツリズ⑦

### 伝説 かりの地

喜多町 広濟寺の天狗



残暑が厳しい。札の辻から熱くほてったアスファルトの上を北へ向かう。ほどなく左手に広濟寺の山門。寺は、通りから奥まった所にあり、けん騒は彼方のものとなる。

広濟寺には、うちわの力で風向きを変え、町を大火から守った天狗の伝説、境内の鐘楼の近くに仲良く遊ぶ「しゃぶきばあ」と呼ばれる石仏と「あごなし地蔵」の伝説がある。

石仏には、縄で作られた輪がかけられていた。昔、綿屋の娘が石仏に荒縄を巻きつけて願をかけ、カゼを治したことに由来するといふ。一方、地蔵は、歯痛に効き目があるといわれ、よく見ると名前のとおりアゴの部分がない(写真②)。石仏をのぞき込む子どもたちがまぶしそくに空を見上げた(表紙)。つぶらなひとみは、いったい何に注がれているのだろう。



注がれているのだろう。寺から少し歩くと濯紫公園がある(写真①)。公園から見る新河岸川の水面は涼しそうだ。朝夕は過ごしやすくなつたが、日中の暑さはしばらく続くと思う。いっそ天狗に秋風でもお願いしてみようか。

# 心は気ままにアートする

さいたま芸術文化協賛

文化の秋を飾る川越市美術展が十月三十一日(水)から十一月四日(日)まで開催。市民会館では日本画、洋画、彫塑、書を展示、市立図書館では工芸、写真を展示します。  
市美術展に先立ち、市教育委員会と川越市美術協会では、みなさんの力作、自信作を募集します。ふるつてご応募ください。

## 部門

### 日本画

三十号以内。額装。色紙額を除き、ガラスは使用不可。

### 洋画

六号、三十号。額装。水彩画を除き、ガラスは使用不可。

### 彫塑

高さ二メートル、底面積一平方メートル以内。壁面作品は縦横一・五メートル以内。立体作品は縦横一・五メートル以内。額装またはそれに類するもの。着物、帯などは衣桁等を持参。

### 工芸

縦横一・五メートル、高さ一メートル以内。額装またはそれに類するもの。着物、帯などは衣桁等を持参。

### 書

条幅裱張とも縦二メートル、横一・五メートル以内、ま

は市立図書館展示室へ。  
▼搬出は十一月四日(日)、午後三時～四時

## 鑑査・審査

応募作品を鑑査し、入選作品を陳列。審査のうえ、優秀者に褒賞 ※鑑査・審査・陳列についての異議は受けません。

## 注意

作品には、陳列できるようにひもを付けてください。また、やむを得ない事情で発生した事故の責任は負いません。  
※くわしくは、社会教育課社会教育係(☎内線311)へ。公募規定、出品票は同課と各公民館の窓口にあります。



## 月・木地区の燃えるゴミ 9月24日(休)は収集します

祝日・振り替え休日の「燃えるゴミ」の収集は、原則として実施していませんが、この日については、実施します。該当する地区の方は、所定の集積所へ午前八時までに出してください。  
問合せ：環境業務課(☎内線241・2)

# この秋、文化に ひたってみよう

共催…川越市文化団体連合会・川越市教育委員会 後援…川越市  
問合せ先…中央公民館(☎22-1394)・南公民館(☎43-0038)



### 芸能のつどい

9.24(休) 市民会館  
時間…AM9:30～PM4:30  
日舞、洋舞などの華やかな舞台が繰り広げられます。無料。100人に紅白のもち・記念品プレゼント。

### 祭りばやしのつどい

9.24(休) 市民会館  
時間…PM6:00～8:45  
川越まつりばやしで、夕べのひとときをお楽しみください。無料。

### 吹奏楽のつどい(小学生)

10.6(土) 市民会館  
時間…PM2:00～4:00  
小学生の吹奏楽団が、すてきな音色を披露します。無料。

### 山草展

10.18(木)～20(土) 市民会館  
時間…AM9:00～PM5:00  
18日はAM10:00から  
20日はPM4:30まで  
山野に咲く草花を展示。無料。

### 社交ダンスのつどい

10.21(日) 中央公民館  
時間…PM6:00～9:00  
初めての方もお気軽にご参加ください。無料。

### 8ミリ映画のつどい

10.21(日) 市立図書館  
時間…PM1:00～4:30  
市民の手づくり8ミリ映画を上映。無料。

### 将棋大会

10.21(日) 南公民館  
時間…AM9:30～PM5:00  
参加費…一般1,000円  
小・中学生600円  
小学生から一般まで、一堂に会する楽しい大会。

### 吹奏楽のつどい(一般)

10.28(日) 市民会館  
時間…PM1:00～4:30  
秋の終わりに美しいブラスの響きを。無料。

### 民謡のつどい

11.1(木)・14(水) 市民会館  
時間…AM9:30～PM4:00  
全国の豊かな郷土色を盛り込んださわやかなパワフルな民謡の数々。無料。



### 邦楽のつどい

11.3(祝)・4(日) 市民会館  
時間…AM10:00～PM4:00  
幽玄な謡から華やかな日本舞踊まで、邦楽の魅力がいっぱい。無料。

### 盆栽展

11.3(祝)・4(日) 国民年金保養センターむさしの  
時間…AM9:00～PM5:00  
自然の縮図、盆栽をご覧ください。無料。

### 茶会

11.3(祝)・25(日) 本丸御殿  
時間…AM10:00～PM3:00  
参加費…1,500円  
お茶を味わいながら、あなたの秋、見つけませんか。

### 短歌大会

11.4(日) 南公民館  
時間…AM10:00～PM5:00  
(講演…PM1:00～4:00)  
講演…『帰潮』に見る写生  
講師…青田伸夫氏  
参加費…800円  
申込…9月25日(火)までに参加費と短歌一首を添えて南公民館へ。

### 俳句大会

11.3(祝) 中央公民館  
時間…PM11:00～5:00  
参加費…500円  
兼題は当季雑詠3句、席題は当日発表。投句のみの参加は不可。

### 合唱祭

11.11(日) 市民会館  
時間…AM10:30～PM4:30  
心に歌いかけるハーモニーをお楽しみください。無料。

### 吟詠・剣舞のつどい

11.11(日) 西文化会館  
時間…AM9:30～PM4:30  
参加費…200円  
吟詠で精神の崇高さを知り、剣舞で活力と健康を。

### 囲碁大会

11.11(日) 南公民館  
時間…AM9:00～PM5:00  
参加費…1,000円  
腕を競いながら、交流に参加してみませんか。



### 川柳大会

11.23(祝) 南公民館  
時間…AM11:00～PM5:00  
(申し込みは、PM1:00まで)  
参加費…1,000円  
宿題各3句＝役立つ・守る・軽快・袋・こつこつ・エピソード・手心。席題は当日発表。特別課題＝十字路。投句のみの参加は不可。

### マイクローバスで市内を巡る 講座「川越の歴史」 秋、川越、まちなみめぐり

喜多院、仙波東照宮、市立博物館などの協力により、一部未公開宝物を含む文化財を見学、それぞれの責任者から直接、わかりやすい説明を受け、郷土の歴史を楽しく学びます。

日程	A. 10月11日(木)	B. 10月26日(金)
コース	集合 → 西文化会館 → 市立博物館 → 仙波東照宮内陣 → 喜多院 → 新河岸川河岸場跡 → 解散	
集合	▷市役所前＝午前8時30分 ▷川越駅西口テニスコート前＝午前9時	
対象員	市内在住か在勤の方	
定員	各日程とも、それぞれ25人	
経費	1,500円	
申込	9月20日(木)、午前9時から経費を添えて直接、市民体育館か西文化会館へ(電話不可)	
(財)川越市施設管理公社 (西文化会館内) ☎33-6711		

### 投書箱「市民の声」 市民文化課 ☎内線863

みなさんの声をお聞かせください  
市では、広くみなさんの意見に耳を傾けるため、市役所本庁舎一階ロビー(会計課側)と各出張所に「市民の声」という投書箱を設置しています。日常生活などを通して、  
**こんなことで困ったときにも**  
迷惑な「不幸の手紙」捨ててしまえば片づくものの、気持ちのいいものではありません。  
しかし、ほかの人に迷惑をかける  
お気づきになったことを気軽に知らせてください。  
※なるべく氏名、住所を記入してください。

ないためにも勇気で処分を。  
この種の手紙に困ったときは、「市民の声」に投書するか、市民文化課に送ってください。



# 10月1日は 国勢調査

## 今を知って未来に生かす

国勢調査は、我が国に住んでいるすべての人を対象とする国の最も基本的な統計調査です。  
この調査は、大正九年から五年ごとに行われ、国内の人口の実態を明らかにするとともに、国や都道府県・市町村の行政施策の基礎資料となるものです。十五回目となる今回は、特に二十一世紀の日本を考える基礎づくりという重要な意味を持っています。  
全国で約一億二千四百万人に及ぶと見込まれているこの調査、もちろんあなたもあなたの家族も対象です。

### 国勢調査は、文化のバロメーター

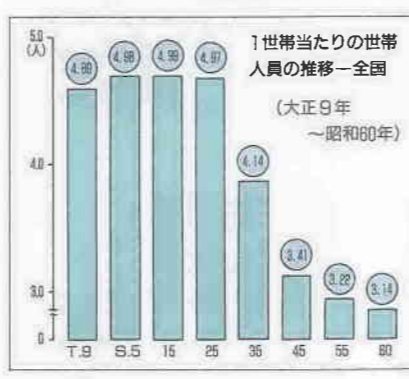
国勢調査は「人口・住宅センサス」として世界各国で実施されていますが、対象の把握や内容の精度において、わが国の国勢調査は国際的にも高い評価を受けています。歴史的には、古代ローマやエジプト、中国などでも行われていた記録があります。しかし、統計調査としての設計に基づいて行われたのは近年になってから。

第一回人口センサスは、アメリカが一七九〇年、イギリス一八〇一年、オランダ一八二九年、ベルギー一八四六年などで、いずれも定期的に調査が行われていました。日本では、大正九年（一九二〇年）十月一日に第一回国勢調査が実施されています。当時は「文

明国の仲間入り」が合言葉でしたが、現在は「豊かな文化を次世代のために生かす」ということになろうです。

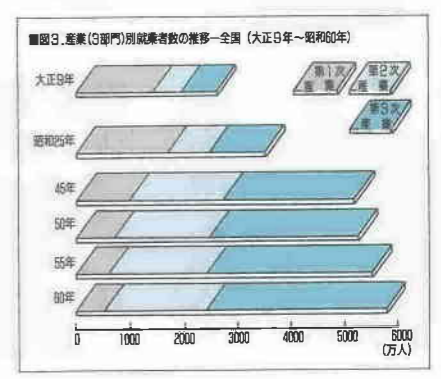
### かんたん、あんしん 調査内容

調査は、まず、九月下旬に調査員がお宅に伺って、世帯ごとに調



査票を配布します。調査内容は、家族全員の氏名、生年月日、就業状況など全部で二十二項目。調査の対象となるのは、赤ちゃんからお年寄りまで日本に住んでいるすべての方です。旅行などで一時留守にしている方、長期滞在している方、生まれたばかりの赤ちゃんも含まれます。またアパートなどに一人暮らしの方、下宿している方は、未成年でも学生でも、世帯主として記入します。  
調査の内容を、ほかに漏らしたり、統計以外の目的に使用することは法律で固く禁じられています。安心して、ありのままを正確に記入してください。

暮らしに生かされる 調査結果  
調査の目的は、単にわが国の人口を正確に把握するだけでなく、日本の現在の姿を明確に知り、行政が人口についてのさまざまな問題への対策を生み出すために、重要な基礎資料になるのです。  
例えば、いま日本は世界に類を



さらに、地域別の統計から、ゴミや汚水処理、あるいは公共施設、医療施設の充実など、地域社会のさまざまな課題を改善するための基礎的なデータが得られます。  
そのほかにも世帯数やその形態の変化から、住宅需要の動向や社会的変化を明らかにし、これからの社会に適応した政策や行政を行うための資料が得られるのです。  
いずれにしても国勢調査は、私たちの暮らしをさらに住みよい方向へと導く羅針盤の役目をする貴重な資料といえます。



生れたばかりの赤ちゃんだって対象です。

## もしもし コーナー 18 生涯学習

博物館の活動はどんなふうか  
博物館も生涯学習の場だと聞きましたが、どんな活動を聞きましたか、

旧川越城二の丸跡に建っている市立博物館は、どなたでも気軽に利用でき、親しめるようにと、今年三月にオープンしました。生涯学習のなめともいえる教育施設です。そのため活動は、大きく分けて次の四つになります。  
▼資料の収集・調査・研究  
川越と関係のある郷土資料を市内外から広く収集し、調査・研究をしています。  
歴史には、まだまだ不明な点がたくさんあります。資料を一つ一つ調べることで、なぞだった部分を徐々に解明していきます。手のふれられない資料が眠っていたら、博物館までご連絡ください。  
▼資料の保存・管理  
調べ終わった資料は、洗浄・消毒します。その後、資料台帳に記録、写真撮影し、収蔵庫などで大切に保管します。

市立博物館 ☎22-5399

## 6 窓の協会のふくし

### 在宅福祉と 近隣助け合い運動

最近の新聞に、『生まれ故郷に近い海岸で、老夫婦が心臓病を患った77歳の夫が、65歳で痴呆症の妻の介護に疲れ、生きていく自信を失ったこととありました。さらに、長寿国日本といえながら、お年寄りの自殺が年々増えているともっています。

このように、隣近所の「雨戸が開かない。新聞がたまっている。など、日常のちょっとした気づかいが老人の生活を守るのです。だれもが安心して暮らせる町にするためには、住民一人ひとりの協力がなくてはできません。  
社協は、こうした近隣住民などによる助け合い活動を進めて、地域ぐるみの支援体制づくりを実施しています。他人事ではありません。あなたも参加してみませんか。

問合せ先…川越市ボランティアセンター  
川越市社会福祉協議会内 ☎25-5703

国民年金の「現況届」ということをよく聞くのですが？  
正確には「国民年金受給権者現況届」といいます。これは、現在年金を受給している方が引き続き年金を受け取るかどうかを確認するためのものです。年金を受給している方は、毎年一回この届を市役所に提出し、引き続き年金が受給できるよ

提出期限は、年齢・障害・遺族基礎年金などは自分の誕生日の末日まで、障害基礎年金(初診日が二十歳未満の方は七月三十一日まで)です。  
なお、年金の全額支給が停止されている方、一年以内に裁定・支給停止が解除された方は、現況届を提出する必要はありません。また、障害者の方の場合は、診断書などの添付が必要なきもありません。  
問合せ先  
保険年金課年金係 (☎内線26557)

川越 最 発見  
おしゃべり倶楽部 18  
市内の最高齢者  
九月十五日は敬老の日。そこで、市内の高齢者の数を調べてみた。八月一日現在、六十五歳以上のお年寄りは二万四千五百六十六人。内訳は、男性九千九百九十一人、女性一万四千五百七十五人となっており、約六割を女性が占めて

いる。また、百歳以上のお年寄りは四人で、すべて女性という結果が出ています。ちなみに「最高齢者は百六歳の女性。男性としては、女性の寿命の長さに脱帽、というところ。ところで、きたる十月一日には全国一斉に国勢調査が行われる。日本全国に住む赤ちゃんとお年寄りまですべての人を対象にした、五年に一度の大がかりなもの。十五回目を迎える今回は、二十一世紀の日本をつくる基礎となる大切な調査だ。そして、高齢化社会の実態が浮き彫りにされ、その対応にも役立つ。





# 若者のいる街

## かわごえのまち

暮らしている「まち」はどんな所ですか、といわれたときに考えることは、歴史・文化などよりもむしろ土地柄や人柄といった、肌で感じるまちの印象ではないでしょうか。

■近所づきあいが残っていて人間的で親しみがある。  
わたしたちは「まち」で生活しています。まちはそこで活動する者に対してたくさん情報を送り出し、人々はその情報によってまちをイメージしているのではないのでしょうか。こうしてまちは人を集め、人によってまちは作られます。



近年、川越は首都圏から観光に訪れる人も多く、めざましい発展を遂げましたが、観光資源としての歴史・文化は「年をとったまち」という印象を与えているようです。



しかし、駅周辺の様子は一変し、その事情にも変化が現れました。まちは、時間とともにあるときは少しずつ、あるときは突然に変化してわたしたちを驚かせます。

## わかももの見える川越

アトレがオープンして、まちが変わったと思いますか。

■目印ができた。  
都心部の高感度な空間（すくれたデザイン、コンセプトを持つ魅力的な建物、エリアなど）に対応する近代的商業施設として川越駅東口にアトレがオープン。三か月を経過、川越の顔のひとつとして定着し、川越駅も次第に変わって来ました。こうした変化を「若者」はどのように



感じているのでしょうか。  
都心までおよそ一時間という利便性から若者の足は都内へ。しかし、川越およびその周辺に生活基盤がある場合、川越で行動する割合は大きく、買物は都内が多いという人でも川越と都内を使い分けているのが現状のようです。

## ごじゅうねん後

■この街には、若者が遊ぶ（集まる）場所がない。  
■貯えたエネルギーによって、胎動が始まったようです。  
■アトレがもっと大きく、もっと広がってほしいの。  
■以前はもっとごちゃごちゃしていたけれどだんだん染えていくのいいと思います。  
■交通の便が悪くて「いなか」。

■今日は、買物に来ました。  
■買物は、川越で済ませます。  
■川越の印象を訪ねたところ、「いなか」という答えが多く返ってきました。月に二回出張で川越を訪れるという方は「観光地という印象だが、まち自体がアピールしないのでピンと来ない」という意見。アトレができて駅前がきれいになってうれし、という回答がありました。この「うれし」という言葉には住んでいる「まち」に対する愛情と期待が込められていると思います。



■五十一年前の昭和十五年は、国鉄（現JR）川越線が開通。翌年から戦争に突入するという時代でした。そこから今日までの変化にはめまぐるしいものがあります。  
■アトレがオープンしたとき二十歳の若者が、おそらく「高齢者」と呼ばれる五十年後、川越



■自分がぼけたときは子供たちに迷惑をかけたくない。  
■えきからまちが変わる  
川越駅周辺の整備が進む一方、本川越駅も生まれ変わろうとしています。こうした変化に誘発されて「まち」が動き始めるのではないのでしょうか。

■考えたことがない。  
■しかしながら、着実にそのときは到来し、高齢化した社会の出現が予想されます。  
■川越線が開通したとき二十歳だった方は、現在七十歳。川越市が周辺の九村と合併したときに二十歳だった方は、五十五歳になっています。  
■七十歳でも自分は、ぼけないでしっかりしていると思う。  
■ぼけないように指先を使う。  
■親がぼけてしまったら、という問いに対してはアンケートに協力してくれたすべての人が、世話をすると回答。  
■思があるので面倒みます。  
■介護の仕方を教えてくれる場所がたくさん欲しい。  
■年をとったら、何か我慢できるものを持っている。



■川越市総合計画には川越駅、本川越駅、川越市駅のエリアは中心商業拠点として整備するという計画が盛り込まれています。  
■「新しい」と「古い」の調和を図りながら発展していきたい。  
■発展しているだろうけれど今とあまり変わらないだろう。  
■若者にとって、少し物足りないような川越ですが、年配の方は「暮らしやすいまち」といいます。それは、まちにやすらげる要素があるからではないでしょうか。  
■ゆっくり発展して欲しい。  
■いつまでも住みたいまちです。

## バンド天国

## バンド天国

カイツはいできました



コンサートの入場料の一部は、ユニセフに寄付されました。

八月十九日、市民会館でアマチュア・ロック・コンサートが催されました。日ごろはライブハウスやホコテン（歩行者天国）で活躍しているものの、大きなホールでたくさんの観客を前にした演奏は、ほとんどのバンドが初めての様子。しかし、広いステージに戸惑うこともなく、参加した十五組のバンドは自分たちの音楽を一生懸命、楽しんでいました。

## まちのできごと

川越市の面積は109.18km<sup>2</sup>

## 109パレット

## ひとりひとりが防災の要

8月19日、川越西中学校で第11回川越市総合防災訓練を実施。震度6の地震によって起きた災害を想定し、避難、消火、復旧、救護などの訓練が行われました。同訓練には、名細・霞ヶ関地区の消防団も参加。地区の防災を担うみなさんは、団の名前を染め抜いたハンテンをまわって活躍していました。



## 秋は唐椀がトレンド

川越唐椀は、絹の風合と味わいのあるしま模様特徴の綿織物。この川唐の作品を発表するファッションショー（9月16日）を前に8月26日、会場の中央公民館（☎22-1394）でリハーサルが行われました。公募で集まったモデルさんは、少し照れながらワンピースなどの作品を試着。出番はもうすぐです。



## 夜空に願いが舞い上がる

9月1日、新宿町の「雀の森」で「お焚き上げ」が行われました。白装束をまとった15人（今年14人）の「行者」が願い事書かれたお札を一枚ずつ火にくべるこの行事、良く燃えて高く上がるほど御利益があるとされることから、人々は夜空に舞い上がるお札の行方を見つめています。



## 旅の空から

わたしの旅日記 11



## 青森ねぶた祭り

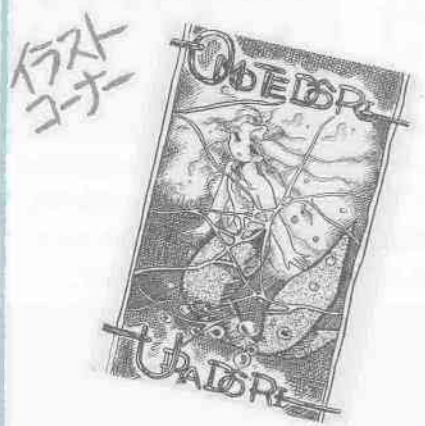
## 高橋美佐子さん(吉田)

青森に嫁いでいる娘が「ねぶた祭りにいらしてください」と新幹線の切符を送ってくれました。まだ、「ねぶた」を見たことのない夫婦とわたしたちは、胸をわくわくさせながら上野駅8時46分発の新幹線に乗り込みました。久しぶりの兄妹夫婦の旅だったので話に花が咲き、退屈する暇もなく青森に到着。

午後7時になると国道は車両通行止めとなり、2.7キロの運行コースに用意された一万二千の棧敷席は、すべて予約で満席。わたしたちは、娘が予約していたおかげで席に落ち着けました。祭りが始まり、波打つように心を揺さぶる大太鼓の音、笛の音、「ラッセラー」の声。きらびやかな山車と一緒に乱舞する人の群れがつながり、勇壮なねぶたがやって来ると思わず身を乗り出して見ていました。

孫娘も踊りの中にいたはずでしたが、たくさんの人でわかりませんでした。午後8時になると、祭りの熱気でみんな汗、汗。ねぶたとハネコと人、人。夜空に「ラッセラー、ラッセラー」の大合唱が続いていました。

みちのく青森の夏のカーニバル「ねぶた」を目の前で見ることができ、情緒いっぱい感動の旅でした。



## 松岡由起さん(幸町)

# みんなの 作文

わたしには、とってもあまえんぼうのいもうとがいます。名前は、さなです。三さいなので、いま、ほいくえんにいっています。

わたしは、ときどき、おとうさんと、いもうとをほいくえんまでおむかえにいきます。そうすると、いもうとは、「ゆい、ゆい。」と、わたしのところへ走ってきます。わたしは、どうしていもうとのくせに、わたしのことをよびすてにするのかな、やだなあと思います。でも、いっしょうけんめいわたしのところに走って来るといもうとを見ると、なんだか、かわいくて、うれしくなります。

いもうとは、なんでもすぐにわたしのまねをします。わたしは、絵をかいていると、いもうとも、そばに来て絵をかきます。でも、「これ、なあに。」

## わたしの大好きないもうと

川越第一小2年

金子 由依



と、きかないとなんの絵なのかわかりません。でも、この間、見せてくれた絵は、とてもじょうずなりんごの絵でした。わたしはすこしばかりしてしまいました。

いもうととあそんでいると、よく、けんかをしてしまいます。わたしが、おこつていもうとをたたくと、いもうとも、まげずにもっと、たくさんたいてきます。そうして、おかあさんに、「なかよくしなさい。」

と、しかられてしまいます。そんなときは、いもうとなんかいいないほうがいいのに、とごつたりします。でも、わたしが、ねつをだしてねていたとき、そつと、ドアをあけて、「だいじょうぶ、ゆいちゃん。」と、しんぱいそう

にいつてくれたりすると、いもうとがいてよかつたなと思います。

わたしは、あまえんぼうで、まねしたがりของคนないいもうとが大好きです。これからももっとやさしくして、いいおねえさんになろうと思います。

## テレビ広報 わが街川越



午後5:30~5:40  
毎週火曜日 午後10:00~10:10(再)  
一部変更になることがあります

## アニメで紹介する 川越の伝説

歴史のある川越には、親から子へ、子から孫へと語り継がれてきた伝説が、今でも多く残っています。それらの中から今回は、蓮雀町に伝わる「蓮馨寺の鐘」と福原地区に伝わる「原の地藏さん」の2編を童画家・池原昭治さんの絵と朗読ボランティア森田昌枝さんの語りでお送りします。どうぞお楽しみに。

## 9.25(火) 6つ星のものがたり

6つの点を基本にして構成される点字。案内板などにも次第に用いられてきていますが、本の点訳は主にボランティアによって行われ、点訳本は手間と時間がかかるために数多く製本できないのが実状です。番組では、盲学校の学校開放講座の様子と点訳に携わるボランティアの活動を通して、点字について考えていきます。



9.15(祝) 敬老の日のスペシャルドラマ『明日になれば』(テレビ東京・12ch、午後1時30分から)が放送されます。川越でロケが行われました。出演は、大空真弓さん、中村あずささんほか。ご覧ください

## 川柳



### 高齢者学級川柳クラブ

月吉町 小田千代子  
今更と人と言うけど学ぶ会

松江町二 中村ふみ  
田舎駅裏服同士が連れになり

仲町 小池徳夫  
うす味の所望に腕のふるいど

西小仙波町二 阿部英応  
ごたごたを丸く納めて株を上

げ

松郷 鈴木藤雄  
作る人思えば無駄にできぬ米

宮元町 吉田定雄  
今気楽昔思えば嘘の様

仲町 島田十三郎  
お若いと言われウインドちらり見る

連雀町 中村国子  
富士の様気高く清く過したい

西小仙波町二 西川三吉  
三代目コミュニケーションお茶を入れ

松江町一 吉川啓助  
学ぶ道尽きぬ深さによみがえり

宮元町 斉藤勝三  
連れられて行く連休は孫まかせ

笠幡 佐藤和子  
ぼけ防止兄は葉書も筆で書き

砂新田 西條由松

よく続く趣味一筋に老い仲間  
中老袋 新井初江

太陽の恵みと共に野良仕事  
元町二 杉浦和

離れても心の奥に子を思い  
初雁川柳クラブ

仙波町一 浅海一路  
衆望があるから担う幹事役

宮下町一 鈴木柳芳  
朱を入れてやがては眠る墓を立て

中原町二 山岡涼山  
十八の孫と曾孫に囲まれる

郭町一 熊本茶暮天  
意表つく起死回生の石一つ

仙波町三 中野由幾  
匂いだけさせて鰻はまだ焼けず



九州を旅してきた。見知らぬ土地では方向が不安で、乗り換えるたびに案内板を探し、キョロキョロ。ときには目的と反対に向かっていたことも。目的地に近づくにつれて標示板が頼りだ。今回印象に残ったのが、熊本市内の歩道。市電を降りると、モザイクタイルの歩道に四方の行き先が標示されている。よく目に止まりわかりやすい。もうひとつ、「ひごつばき」をあしらった色鮮やかなマンホールのふた。アイデアとサービス(PR)に観光地の心意気を感じた。川越を訪れる客も増えた。気楽に街中を歩けば幸い。